

施策の組立と取組項目



生産者、事業者、県民の責務と役割を明確にし、生産から消費まで一貫した構成とするため、フードチェーン（食品供給工程）に準じて施策を整理しました。
 新たな取り組みとして GAP 認証の拡大、HACCP システムの導入の促進、大規模イベントの開催に伴う衛生対策の徹底、今後増加が見込まれる輸出畜水産物の衛生確保対策を盛り込んでいます。
 また、体制づくりの取組では、引き続き施策策定への「県民の参画体制」を取り入れるとともに、消費段階の取組において、事業者と消費者の相互信頼確保のための情報提供の推進や、地域での県民活動を積極的に活用した食育の推進に取り組みます。

